

オープンキャンパス2026

6月13日(土)、7月25日(土)、8月22日(土)

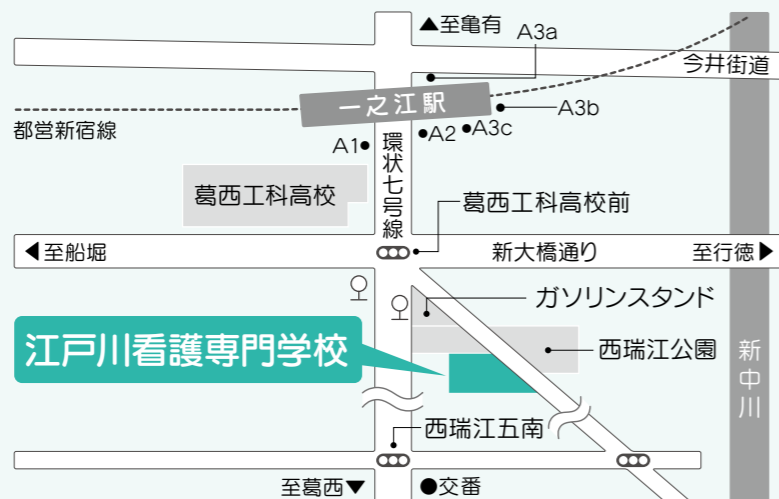
13:00~16:00

※詳細についてはホームページに随時掲載します。



一般社団法人江戸川区医師会

江戸川看護専門学校



一般社団法人
江戸川区医師会 **江戸川看護専門学校**

〒134-0015 東京都江戸川区西瑞江5丁目1番地6

☎ 03-5667-8338

<https://edogawa-kango.jp>

都営新宿線「一之江駅」下車

A3c出口より徒歩8分



地域貢献・協働・プロフェッショナル

人の心に寄り添える看護師へ

江戸川看護専門学校は、医師会が運営する都内唯一の全日制過程における看護師養成学校であり、江戸川区医師会の信条である「地域医療への貢献」をもとに、実践力のある質の高い看護師を育成するために、2015年4月に開校されました。

3年間で看護の理論、知識、技術を学び、基礎的な看護実践力を身に着けるとともに、生命の尊厳を理解し正しい倫理観を持った豊かな人間性を培うことを目標としております。真の意味で「質の高い」看護師とは、豊富な知識や技術だけでなく、人の痛みや悲しみに心から寄り添える「優しさ」を兼ね備えた看護師のことではないでしょうか。

本校では、経験豊富な教員たちが国試合格に至るまで、一人ひとりの成績に寄り添ったきめ細かな指導をしております。我こそは!と思われた皆さん、看護の道を一緒に歩もうではありませんか。私たち教職員が皆さんを全力でサポートいたします。



学校長 小林 裕之

Kobayashi Hiroyuki

本校は、生命の尊厳・人権尊重・高い倫理観を柱とし、専門知識を備えた看護専門職業人の育成を教育理念に掲げております。

今春卒業された8期生も、本校の教育理念のもとに生まれ、看護専門職業人として地域貢献へと巣立っていきました。卒業時の看護事例研究発表会では、心を打たれる看護実践に、次世代の地域医療を担う“理想の看護師”をみたようでした。

後期高齢者がピークとなる2025年を迎え、今後はさらに医療・看護の場は、医療施設から生活の場である在宅や福祉施設などへ一層変化していくと予測されます。それに伴い、多様な生活の場における看護師の活躍が期待され、今後はますます、地域で暮らす人々に寄り添える看護師が求められると思います。

看護師を目指す貴重な皆様、是非、伝統ある本校で教職員・在校生と共に看護の道を歩んで行きませんか!



教務課長

直正 恵津子

Naomasa Etsuko

教育理念

生命の尊厳、人権の尊重と高い倫理観を基盤とした豊かな人間性を養い、人間に対する深い理解と共感を持つことのできる専門職業人を育成する。

科学的な知識に基づき主体的に行動でき、保健医療福祉の発展に対応できる生涯学習能力を兼ね備えた看護実践者を育成する。

アドミッションポリシー (求める学生像)

1. 高い倫理観と豊かな人間性を身につけ、保健・医療・福祉の分野で社会に貢献する意欲があること。(倫理、人間性、社会的責任)
2. 保健・医療・福祉における課題を自主的に発見し、解決に向けて主体的に取り組む意欲があること。(自主性、主体性)
3. 保健・医療・福祉における幅広い知識や技能を主体的に学習し、論理的思考を身につける熱意があること。(知識、技能)
4. 周囲や他分野の人々と積極的にコミュニケーションを図り、保健・医療・福祉活動を安全に遂行する意欲や能力があること。(協調性)

3つのポリシー

ディプロマポリシー (卒業生像)

1. 人間を身体的・精神的・社会的に統合された存在として幅広く理解できる。
2. 生命の尊厳を理解し、人権を尊重して、人々の健康と生活を環境との相互作用及び心身相関の観点から理解できる。
3. 社会のニーズや人々の多様な価値観を認識し、専門職業人としての共感的態度及び倫理に基づいた行動ができる。
4. あらゆる健康の段階や障害の状態にある人々の健康上の課題に対応するために、科学的な根拠に基づいて判断し、安心して安全な看護を実践できる基礎的能力を習得することができる。
5. 人間関係を基盤に置き、相互理解及び相互成長できる。
6. 保健・健康・福祉制度と他職種の役割を理解し、人々が社会資源を活用できるよう協働・調整するための基礎的能力を習得することができる。
7. 看護を探究する姿勢と向上心を持ち、人間としての自己成長を目指して自主的に学習し続けることができる。

カリキュラムポリシー

本校の教育は、豊かな人間性を養い、人間に対する深い理解と共感を持つことのできる専門職業人の育成を理念としている。

そこで、看護師として必要な専門的知識・技術・態度を修得し、生涯にわたり自ら学び続ける能力を身に付け、社会に貢献しうる質の高い看護実践が期待できる有効な学習となるように考えた。

教育課程は、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野で構成されている。

地域医療に貢献をモットーに質の高い看護師を育成

江戸川マラソン大会



江戸川区防災訓練



熟年者向けスマホ教室



沿革

昭和 36年 9月28日	准看護婦学校設立委員会設置	平成 2年 4月	准看護婦課程カリキュラム改正
37年 4月 1日	江戸川区医師会附属准看護婦学校設置(定員50名)	4年 11月28日	学校創立30周年記念式典
40年 4月	定員改正60名	13年 4月	定員改正50名
41年 8月 1日	各種学校認可	13年 11月17日	学校創立40周年記念式典
46年 4月	定員改正80名	24年 7月	医師会内に「江戸川看護専門学校」開設準備委員会を設置
52年 7月16日	学校創立10周年記念式典	26年 12月	看護師学校養成所指定承認
56年 11月20日	専修学校認可を受け、「江戸川看護高等専修学校」と改称	27年 3月	「江戸川看護高等専修学校」(准看護師課程)閉校
	学校創立20周年記念式典	27年 4月	「江戸川看護専門学校」(3年課程)閉校(定員40名)

入学定員

40名

主な実習施設

江戸川病院・森山記念病院・東京臨海病院・江東病院・葛西昌医会病院・東京都立墨東病院・岩倉病院・賛育会病院・東京女子医科大学病院・東京女子医科大学附属足立医療センター・森山医会訪問看護事業所・江戸川区医師会訪問看護ステーション・江戸川区医師会地域包括支援センター・あそか訪問看護ステーション・東京城東病院附属介護老人保健施設・介護老人保健施設やすらぎ・瑞江ホーム・杉浦ウメンズクリニック・江戸川区医師会クリニック(小児科)・社会福祉法人えどがわおひさ保育園・江戸川区社会福祉協議会なごみの家

進学先

熊本保健科学大学助産別科
北海道教育大学函館校養護教諭特別別科
東海大学医学部医学科
高崎市医師会看護専門学校助産学科

課程

医療専門課程看護学科(3年課程)

主な就職先

森山記念病院・東京臨海病院・江東病院・江戸川病院・葛西昌医会病院・同愛会病院・賛育会病院・東京都立墨東病院・イムス東京葛飾総合病院・聖マリアンナ医科大学東横病院・東京歯科大学市川総合病院・東京都立東部療育センター・がん研有明病院・国立がん研究センター東病院・東京女子医科大学八千代医療センター・順天堂大学医学部附属病院・東部地域病院・東海大学医学部附属病院・東京通信病院

卒業時に取得できる資格等

看護師国家試験受験資格
医療専門士の称号付与
助産師課程への受験資格、保健師課程への受験資格
大学編入に必要な単位の取得(単位制であるため大学への編入が可能)

教育課程

114単位 3060時間

専門分野 76単位 (1125時間)

看護の統合と実践 (7単位120時間)	統合実習 (3単位90時間)
精神看護学(3単位75時間)	看護学実習 (17単位765時間) 精神看護学実習 母性看護学実習 小児看護学実習 生活再構築看護実習 臨床看護基礎実習 在宅看護論実習 地域看護論実習
母性看護学(3単位75時間)	
小児看護学(3単位75時間)	
成人看護学(4単位90時間)	老年看護学(3単位60時間)
地域・在宅看護論 (6単位135時間) 地域と暮らし 家族看護学 地域・在宅看護論	基礎看護学実習 (4単位180時間)
基礎看護学 (11単位330時間) 看護学概論、共通基本技術、 日常生活援助技術、 診療補助技術、 看護過程方法論	

専門 基礎分野 23単位 (555時間)

人体の構造と機能	看護形態機能学、解剖生理学、生化学、栄養学、臨床栄養学
疾病の成り立ちと回復の促進	病理学総論、疾病と治療、薬理学、微生物学
健康支援と社会保障制度	現代医療論、公衆衛生、社会福祉、関係法規、看護理論、看護倫理

基礎分野 15単位 (345時間)

科学的思考の基礎	学習と文章、論理的思考、教育学、臨床哲学
人間と生活・社会の理解	情報通信技術(ICT)、人間発達学、社会学、生物学、心理学、運動生理学、人間関係論、環境学、生活科学概論、看護情報リテラシー、英語

年間スケジュール

月	学校行事	入試関連
4月	●入学式 ●新入生ガイダンス ●健康診断	
6月		●オープンキャンパス
7月	●江戸川区防災訓練	●オープンキャンパス
8月	●夏期休暇	●オープンキャンパス
9月	●江戸看祭	
10月		●指定校推薦入試 ●一般推薦入試 ●社会人入試
11月	●戴帽式	
12月	●冬期休暇	●第1回一般入試
2月	●看護師国家試験	●第2回一般入試
3月	●卒業式 ●春期休暇	

学費

入学金：300,000円

年次	授業料	教育実習費	施設設備費	合計
1年	600,000	150,000	150,000	900,000
2年	600,000	150,000	150,000	900,000
3年	600,000	150,000	150,000	900,000
合計	1,800,000	450,000	450,000	2,700,000

※ 詳しくは、学校ホームページをご覧ください。



卒業生インタビュー



7期生 矢部 麻衣美
(2024年卒業)
葛西昌医会病院

葛西昌医会病院HCU/ICUに就きました7期卒業の矢部麻衣美と申します。前職を退職し二児の母として、江戸看に入学しました。江戸看での3年間は座学から始まり、真新しい白衣を楽しみに実習準備をしていたころが懐かしく思います。そして、実習では目の前の患者さんに何ができるだろうか…悩んで考えたことを教員の先生と共

に準備に怠りがないか確認し、取り組んだことがとても良い思い出に残っています。江戸看は教員や医師の先生方も距離が近く、相談をしやすい雰囲気がとても良かったです。同期の仲間だけでなく学年を超えた仲間との関わりは、今も続いており、仕事で悩んだりしたときも話せる大切な仲間になりました。学生生活は大変なこともあります、その努力は必ず看護師になって役に立つと思います。今しかない時間を有意義に大切な仲間をつくれる環境の江戸看で学んで、看護師として一緒に働ける日を待っています。応援しています！

7期生 磯谷 香苗 (2024年卒業)
東京女子医科大学附属足立医療センター

私は、東京女子医大足立医療センターの整形外科と脳神経外科の混合病棟で働いています。日々多重課題で大変ですが、術後リハビリを経て元気に退院していく患者さんを見ると私も元気をもらっています。今の病棟で働きたいと思ったのは、学生の時の実習がきっかけです。実習では、様々な病院や病棟に行きそこで自分の興味のある診療科や知識を深めたいと思う疾患が見つかると思います。そしてその時に学んだことは看護師となった今でも役に立っています。勉強が大変ですが江戸川看護専門学校は、先生方が親身に分かるまで教えてくれます。不安でいっぱいかもしれませんが先生方のサポートを得ることができるので安心して学生生活を送ることができました。また、クラスは1クラスなので友達との絆も深まり大変な実習もみんなでお助け合いながら楽しく乗り越えることができたと思います。

実習や国家試験勉強は大変でしたが、教員に相談したり友人と励まし合い無事終わることができました。看護師という同じ目標を持って3年間一緒に学んできたクラスメイトや教員は私の中では特別な存在のような気がします。入職後は想像以上に精神的・体力的な負担はありますが、入職当時より明らかにできていることが増え先輩からの激励もあり、まだまだ一人前とはいえませんが何とか1年頑張ることができました。これから新人が入り先輩として質問されたときに答えられるようにわからない事、疑問に感じたことをそのままにせず学習していきたいです。看護師は一生学習が必要と言われています。学生のうちから学習を習慣化させることをおすすめします。

1期生 佐久間 志帆 (2018年卒業)
森山記念病院

私は2018年に江戸川看護専門学校一期生として卒業しました。今年で看護師8年目になります。私は元々周囲の勧めでなんとなく看護学校に入学したため、難しい授業や課題の多さに投げ出したくなるのが何度もありました。しかし、仲間や先生方のサポートがあったため乗り越えることができました。実習では、実際に患者さんと関わることで看護の難しさを実感して、本当に看護師になれるだろうかと不安になりましたが、同時に看護の楽しさも学ぶことができました。それは実習にご協力いただいた患者さんをはじめ、実習指導者さん、先生方、実習メンバーの支えがあったからでした。

私は今、病棟の実習指導者をしています。どうしたら学生さんにとって学びの多い実習にできるだろうと日々考えています。学生さんから学ぶことも多く、自分自身の成長にもつながり、やりがいを感じます。実習を通して、看護の楽しさを少しでも知ってほしいと思っています。

江戸看で学んだ3年間で今の自分に活着いていると感じます。これからたくさん悩むこともあると思いますが、充実した学生生活を送れることを祈っています。

7期生 磯谷 美香 (2024年卒業)
東京慈恵会医科大学附属病院

東京慈恵会医科大学附属病院で務めている7期生の磯谷美香です。江戸川看護専門学校へ入学し、まもない頃は解剖生理学や病態生理学ととても難しい勉強内容で授業についていけるか心配でした。ですが、テスト前などは講義終了後や放課後に先生方に質問し、わからないことを積極的に理解しようと努力していました。臨地実習では、時に患者さんとの接し方や病態の難しさに悩む事がありましたが先生や指導者の方が熱心に指導して下さい学びの多い実習となりました。今では、実習で培った知識を活かし、看護を行っています。

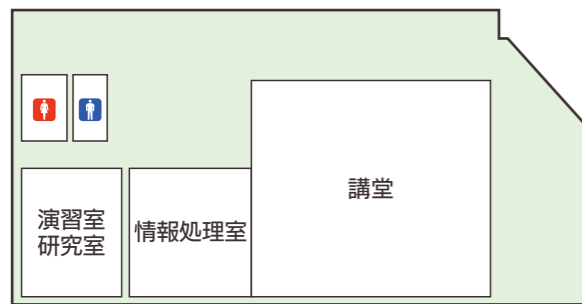
7期生 須賀 香子 (2024年卒業)
同愛会病院

私は社会人経験を得て入学しました。20年以上ぶりの勉強へ対する不安はありましたが、年齢問わず支え合える仲間がたくさんでき、テスト勉強ではノートを見せ合ったり、一緒に勉強したり、いつも協力し合いながらたくさんの教科のテストをクリアしてきました。

Floor Map

柔らかな自然採光を取り入れるとともに、熱負荷の低減を図った省エネルギー・環境に配慮した建物となっています。

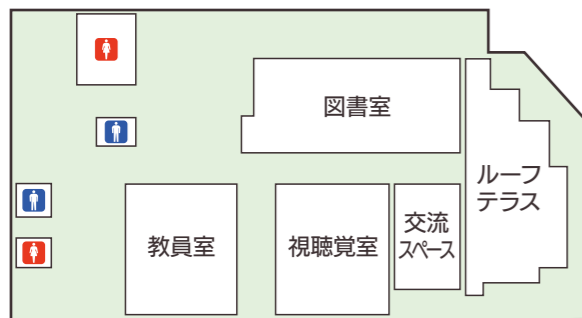
4F 演習室・研究室
講義でのグループワークや学生の委員会活動等に使用します。各種教材として標本類がおります。



RF ルーフテラス
公園の緑を借景に取り入れたゆとりある空間で、学生の憩いの場として活用されます。



2F 交流スペース
ルーフテラスの前にあります。開放感のある明るい空間で、休憩時間などに使用できます。



3F 実習室
実習室は2つあります。実習室1は主に基礎等の実習で使用します。実習室2は母子・在宅看護実習用です。

